

森と湖の里で活動する『日本一のミツバツツジの里の会』



君津市の南部に位置し、長らく房総のチベット高原といわれた清和地域。清和県民の森に、君津市がつくる日本一のミツバツツジの里事業に賛同し、清和地域の優れた自然環境を茲しみ、ミツバツツジの保護及び増殖を勧め、内外の人々に緑と花のある明るい場を提供し地域活性化を進めことを目的に、平成7年から活動始め8年からミツバツツジの咲く時期に、君津市の関係機関の各種植

樹事業への参加し絶えず優れた自然環境に向かいあうことで、感性を養い、仲間と活動を楽しんでいます。

活動内容

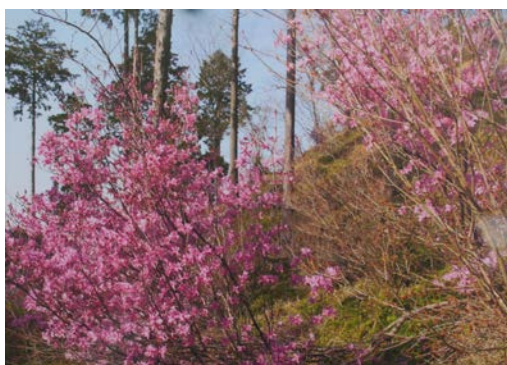
ミツバの保護及び増殖に関する調査研究
市「日本一のミツバツツジの里づくり」事業の推進と協力
ミツバツツジの里山の活用による地域振興に関すること



〈ミツバツツジの植栽〉



〈ミツバツツジまつりの風景〉



私たちの活動、又はイベントへの参加は、「下記連絡先」にお問い合わせ下さい。

活動開始	会員数・年齢層	活動日・回数	会員の主な居住地区	連絡先
平成7年～ (1995年～)	40人 30歳～70歳 平均63.5歳	不定期 年15回程度	君津市内	0439-38-2200 (君津市自然休養村管理センター)